



ワイズ

EAST 12

湘南の光と風をいっぱいに取り込んだ開放的なLDK。モダンスタイルの空間にくつろぐ

神奈川県 藤沢市 Yさんの家 ●家族構成／夫38歳 妻31歳 長男5歳 ●本体工事費／1750万円



海が近くて、ゆったりとした時間が流れる。愛着のある湘南の地に家を建てるなら、やはり地元で実績のあるビルダーがいい。開放感があって、すっきりとモダン。そんな建主のイメージどおりの住まいが生まれた。

フルオープンサッシと展望テラスで屋外の開放感を満喫

Yさん夫妻が湘南に住むようになったのは8年前。夫が仕事中心に地元近辺を回っていると、ちょっと気になる建物があるところに見つかった。「車を運転しながら街並みを何気なく眺めていると、目に留まる家があるんです(夫)。そのいずれもが湘南地域を中心に活動するハウズビルダー、ワイ

(上)階段を上ると、キッチンとダイニングが広がる。階段の吹き抜けともひと続きに(右)道路から2.2m上がったところにある敷地に建ったY邸。外壁は、ワイズオリジナルのRC調仕上げ材と漆喰調仕上げ材でまとめた。木造の建物とは思えないインパクトのある外観に(左)交通量の多い道路側は開口部を設けず、騒音を遮った。1階屋外ポーチの柱は道路の交通ミラーのポールと色を合わせた(左ページ)玄関の吹き抜けは見どころのひとつ。フィックス窓が大胆に設けられた





ズが手掛けたものだった。自邸の新築を視野に入れていた夫妻は、その个性的なデザインスタイルに強く惹きつけられた。ウッディなナチュラルスタイルにモノトーン系のシンブルテイスト、落ち着きあるシックな和モダン。家ごとに表現する方向性は違っても、どこか共通するのはオリジナリティあふれる家づくりのセンスだ。「ここならなんだか面白い住まいができるんじゃないか」。夫妻の期待は見事の中した。

RC造のようなハードでクールな雰囲気の外観にしたい。大胆に開口部を設けて外へのつながりを感じたい。インテリアはシンブルに、すっきりとしたモダンスタイルに仕上げたい。海からの風やまぶしい日差しをテラスで満喫したい。夫妻が列挙する要望は次々にプランに盛り込まれ、夢が形を成していった。

前面道路から擁壁横の階段を上っていくと、ゆっくりと庭の植栽が姿を現す。ドアを開ければ吹き抜けの大空間。真っ白な内装はそのまま2階のキッチン&ダイニングへと続いていく。そして南西に目を向ければフルオープンサッシのテラス。家の中を巡る間にも変化に富んだ眺めをいくつも楽しむことができる。

生活動線が滑らかに連続する室内には、湘南独特の大きな空気感がすみずみにまで満ちる。そこにいるだけでも心も自然とリラックスできる住まいだ。

(右)ダイニングの先は階段の吹き抜けと一体化。ホールの真ん中で食事をしているかのような、のびやかな気分を味わえる
 (下)仕事の合間に立ち寄った夫とも自然に会話を交わすことができるオープンなキッチン。カウンタートップがフラットなので、食卓にいる家族や友人も気軽に配膳を手伝うことができる



得意技
2

キッチン

リビングの一部としても違和感なくコーディネート

「キッチンは私の日常生活でいちばん大事な場所」という妻のため、キッチンはリビングとダイニングをつなぐ間取りの中心に配置。ほかの居室の内装とも違和感がないように、ダイニング側のボードやキャビネットの扉材は床材と色みを合わせた。オリジナルの食器棚もシンプルに造作して、すっきりとおさめている。



(上)テラスでは隣家の屋根の上を視線が抜けていく。「夏はここで夕涼みを楽しみます。だんだん見えてくる星をずっと眺めているのもいいものです」(夫) (下)テラスに沿ってL字型に展開するLDK。オープンな空間に光も風も気持ちよく行き渡る (左)リビングとキッチンもひと続き。家族がスムーズに行き交う

得意技
1

開放感

視界いっぱい広がるワイドな開口部と間仕切りなしに連続する室内空間

海からの風や周囲の緑、明るい日差しを暮らしに取り込むため、視界の開けた南西部には大きな開口部を設置。室内も間仕切りはほとんどなく、各室の床がフラットに続いていく。家の内外が一体となり、ゆったりと広がる空間の中でくつろぐことができる。

EAST 12 DATA

- 設計・施工：ワイズ
代表・山本康彦
〒253-0021
神奈川県茅ヶ崎市浜竹3-4-64
☎0467-88-3903
- 年間建築軒数：20軒
- おもな建築工法：木造軸組工法
- 建築地域：湘南地域を中心に神奈川県全域
- 設立：1993年

- 敷地面積：132.80㎡(40.24坪)
- 延床面積：105.68㎡(32.02坪)
- 1階：59.83㎡(18.13坪)
- 2階：45.85㎡(13.89坪)
- 用途地域：第1種低層住居専用地域
- 建ぺい率：50%
- 容積率：80%
- 構造：木造軸組工法
- 本体工事費計：1750万円
- 3.3㎡単価：54.7万円
- 竣工：2009年6月

Material

[外部仕上げ]

- 屋根：ウレタン防水仕上げ
- 外壁：ワイズオリジナルRC調仕上げ
漆喰調仕上げ

[内部仕上げ]

- 1階 ●床：パイン無垢板(厚さ38mm)
- 壁・天井：塗装
(寝室・子供室はクロス貼り)
- 2階 ●床：ブラックウォールナット無垢板
- 壁・天井：塗装

Instruments

- 厨房機器：トーヨーキッチン&リビング
- 衛生機器：TOTO

撮影/タナカシンイチ
取材・文/渡辺圭彦



(上)1階の寝室の足元には、毛足の長いカーペットを張った。「足が包み込まれるような感触で、寝る前にリラックスできます」(夫)
(中)1階浴室前の洗面台もオリジナル。下部にスペースをあけることですっきりまとめた (下)2階の手洗いは内装に合わせて白で統一。インテリアの一部としてさりげなく溶け込んでいる

1階フロアはプライベートエリアのため、床は柔らかな質感のパインの無垢板を採用。子供室では柄物のクロスを貼って楽しい雰囲気を演出した

得意技
3

インテリア

オリジナルの内装材や造作で独自の空間づくり

独自の空間づくりのため、ワイズではオリジナルの仕様を開発している。スマートな開口部シャッターやオールステンレスのキッチンのほか、Y邸でも使われている無垢の床材などもそのひとつだ。階段や洗面台、収納部についても、周囲のインテリアスタイルや設置寸法に合わせ、きめの細かい造作を行うことで、住まいの完成度を高めている。



開放的な家を実現するため、設計・施工には建物の耐震性や防水対策など自然の力に対する配慮が細かく反映されている

その結果、オールステンレスのキッチン、塩害に強い防犯シャッター、フロア材、造作階段など、デザインと機能を合わせ持つ独自の仕様が揃うことに。RC造打ち放しのような質感のオリジナル外壁仕上げも今回Y邸で初めて採用されたもの。木造とは思えないクールな仕上がりが、オリジナル仕様の開発にあたっては幾重にも検証が繰り返されている。すべての現場で細かく施工写真を記録し、施工者からの声も吸い上げながら、引き渡し後の住宅にも点検・補修の目を届かせ続ける会社ならではの質の高さが特徴的だ。

頼りになる工務店はこんな会社!

RC打ち放しの質感を持つオリジナルの外壁材を独自に開発



ワイズでは、建主の要望に応えるため、仕様をイチから検討。適切な既製品が流通していない場合は、工場に直接オーダーするなどして、フレキシブルに対応している。